

中部シニアライフアドバイザー協会

SLA通信

第91号

平成31年 通常総会のお知らせ

会長 畑島美奈子

例年4月の第3金曜日に開催するとしておりました総会ですが今年は会場の都合がつかなく、5日遅れての開催となります。昼食をはさんでの2部は「医療処置が必要な高齢者の住まい」についての講演です。ナースホームや訪問看護ステーションなどの運営にかかわっていらっしゃる佐野美紀氏に従来のホームとの違いや特徴をお話しいたします。

ご多忙とは存じますがぜひご出席ください。

記

日時：平成31年4月24日（水）午前11時～午後3時

会場：市民活動推進センター集会室

（ナディアパーク デザインセンタービル6階 地下鉄名城線矢場町下車
（5・6番出口より徒歩5分）



※議案書は事前発送いたしません。総会当日受付にてお渡しいたします。

※昼食の弁当はSLA協会でご用意いたします。

※後日往復ハガキにて総会案内状をお送りいたしますので返信いただけますようお願いいたします。

第46回 全国一斉特設電話相談「シニアの悩み110番」開設のお知らせ

春の電話相談を下記のように実施いたします。

日時：平成31年3月23日（土）・24日（日）10:00～17:00

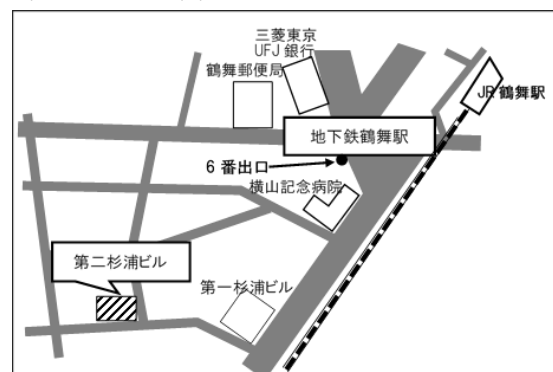
場所：中区千代田3-16-11 第2杉浦ビル2F

電話番号 052-332-3037

※相談員の皆様は23日・24日両日のご都合を
早めに大歳までお知らせください。

（090-7852-7073）

※部員以外の皆様の見学も歓迎いたします。



第9回全国会議を開催いたします

日時：平成31年7月19日（金）午前11時より午後4時45分

会場：市民活動推進センター集会室（予定）

親睦交流会：午後5時より約2時間 会場は未定です。

※会議のお手伝いをお願いします。

※親睦交流会にぜひご参加ください。



SLA協会の動き（31年1月下旬から～3月中旬）

日時	活動	場所
1月26日（土）	新年会	プリンセスガーデンホテル地下 アウル
2月15日（金）	幹事会2月定例会	会議室
	電話相談部会研修会（傾聴について）	集会室
3月13日（水）	電話相談部会研修会（SLA 協会共催）	伏見ライフプラザ10階
3月15日（金）	通信91号印刷	印刷スペース
	幹事会3月定例会	会議室
	PC部会3月定例会	会議室

2019年新年会

新年会に参加して

今年の新年会は1月26日（土）11：30から14：30昨年と同じ“アウル（プリンセスガーデンホテル 地下1階）”にて、14名の参加で行われました。料理がおいしく、珍しいビンゴゲーム（書き出した言葉を消していく）・バルーンアート・皿回しなどアトラクションでも盛り上りました。プレゼント交換もあり、楽しくあっという間にお開きとなりました。（記：白井恭子）

幹事会

☆第10回幹事会

平成31年1月18日（金） 出席者8名

今年初めての幹事会。全国会議が名古屋で開催される事、加えて SLA 発足25周年の為の記念行事の開催についての話が会長よりあった。

新年会最終打合せ。

☆第11回幹事会

平成31年2月15日（金） 出席者7名

中部 SLA 協会総会日時：4月24日（水）決定

全国会議日時：7月19日（金）11：00～確定と内容について。

午後からの電話相談セミナー準備。

電話相談部会主催セミナー その1

「電話対応における傾聴のポイントについて」

2月15日（金）13:30～15:00 参加者 14名

講師：てあも社会福祉事務所 村田健郎氏

傾聴の基本「耳、目、心を駆使して相手を深く理解する」を学び、それを相手の顔が見えない20分の電話相談にどう生かすか！ 大変奥の深いセミナーでした。受話器を通じて聞こえてくる相手の「すべて」を聴くこと。それは細心の注意を払ってより深く丁寧に耳を傾け、相手に寄り添う真摯な気持ちを

忘れてはならないと改めて強く感じたセミナーでした。

その2 あなたらしく安心して老後をくらすために

消費生活相談員協会中部支部 高齢者問題研究会主催（共催中部 SLA 協会）

3月13日（水）13：30～

第一部は“知っておきたい病気・終末期医療について”名古屋大学公衆衛生学準教授 平川仁尚氏
自分の終末期に医療や延命処置をどうするかのみではなく、自分の生き方の総集編として”グッドデス”
の為にどうするか？どうしてほしいかをきっちりと家族に伝え、いざという時にわかるようにしておく
事が大切である。講師の“ざっくりと言えはいざという時に病院へ行きたいか、行きたくないか”と言
う事であるという言葉が印象的であった。

第二部では、最近の消費者トラブルはインターネットやスマホ等使う事件も多く、実在の事業者をかた
るなどしてさも本当であるかに思わせだます事例が多い。身に覚えのないことやうまい話には乗らず、
断る力や簡単に個人情報を出さない事等の心構えが大切である。

尾張部会報告

3月7日（木）晴天に恵まれ、春の息吹を感じながら庭園巡り。“フェラリエ”の正門がどこかもわか
らず、ウロウロ、オロオロ。それでも定刻には6名全員集合。色とりどりの可愛い花々の庭を散策。園
内の花屋さん、雑貨屋さんも見回り、その後ランチ会場のローズコート 1F まで徒歩で。ゆっくりお
しゃべりを楽しむ事が出来ました。そこで大発見、私以外は皆さん中村区繋がり。大いに盛り上がり、
来年度の企画も決まり、又会うのが楽しみな会となりました。 （記：堀部令子）

31年協会活動予定（3月下旬～6月中旬月）

部会・イベントなど	日時・会場 他
特設電話設置工事	3月22日（金） 杉浦ビル2F
第46回全国一斉特設電話相談	3月23日（土） 10：00～17：00 杉浦ビル2F 24日（日）
幹事会4月定例会	4月24日（水） 9：00～集会室
中部 SLA 協会 通常総会	4月24日（水） 第1部 11：00～12：00 集会室 第2部 13：00～15：00 集会室
31年度第1回幹事会	4月24日（水） 15：00～16：00 集会室
幹事会5月定例会	5月17日（金） 10：00～12：00 会議室 13：00～15：00 会議室
PC部会5月定例会	
第1回拡大会議	6月21日（金） 10：00～11：00 会場未定
幹事会6月定例会	11：00～12：00 会場未定
PC部会6月定例会	13：00～15：00 会場未定

中部シニアライフアドバイザー協会

〒460-0008 名古屋市中区栄三丁目 18 番 1 号 ナディアパーク デザインセンタービル 6 階
市民活動推進センター 中部シニアライフアドバイザー協会 No.47

E-Mail chubuslakyukai@gmail.com

URL <http://chubusla.web.fc2.com/>



会 員 便 り 会 員 だ よ り

転ばぬ先の杖

前川 八重

先日思いもかけぬ病で5日間の入院生活をした。出産以外『入院』という言葉とは無縁の私にとって「青天の霹靂」ともいえる出来事であった。

しかし後期高齢者の仲間入りをした私としては、いつ起きても不思議ではない事だ。退院してきて、主人の第一声は「どこになにがあるか。とっさの時の連絡はどうするか」であった。

しかし私にはもっと以前の事…今回は二人暮らしなので咄嗟のことに対処できたが、これが「一人で生活していたら」と言う不安を感じた。

まず救急車を呼ぶ。呼んだとしても戸締りのしてある家へどのように入ってもらおうか。玄関まで這って行けるか等々。

後期高齢者の仲間入りをした私としては、切実な問題に直面してしまった。地域ボランティアの仲間たちと、介護問題について話し合う機会はたびたびあるが、健康な高齢者でも直面するであろう『急病』にどのように対処するか。不安感を持って入院生活を送った。

高齢者が安心して老後を送るにはどうすればよいか。疑問と不安は膨らんでしまった。そうした時に中日新聞で、サービス付き高齢者住宅（サ高住）の記事を目にした。記事の内容は高齢者にとって、理想的で耳触りの良い言葉で表現されている。しかし、表裏一体という言葉があるように、デメリットもあると言う表示が不足しているように思えた。

以前近くのサ高住を見学に行った事がある。絨毯が敷かれたゴーシャスなロビー・陽当たりの良い部屋…一人暮らしで病気になっても安心だねと、友達と話した。しかし入居条件を見たときに、目が点となった。入居一時金〇〇〇万円と記入されていた。皆の第一声は「家を売らなければ入れない」であった。事実家を売って入居された方の話を聞いたことがある。売る家のない高齢者はどうすればよいか。

名古屋市においては、介護度をもって入所可能な施設は十分とは言えないがある。しかし、健康な高齢者が安心して暮らせるための施設は不十分ではないか。とにかく、先立つものがない。ない。ない。

ピンピンころりの前に、一人暮らしの高齢者が咄嗟の時にどういう行動をすればよいか。配偶者と死に別れたときに娘の近くに転居するか。もしくはサ高住へ入るか…

自分の体の自由が利くときに結論を出す必要があると痛切に感じた5日間だった。

『転ばぬ先の杖』を何にするか。今、私は必死に模索している。

*会員の名簿順に原稿をお願いしています。 次回は柴田芳則さんをお願いします。

編 集 後 記

30年度を終えて

編集責任者 畑島美奈子

「SLA 通信」は5月に86号を発行以来91号まで6回の発行をしてきました。協会と会員をつなぐ大切なツールだと思っていますが、内容を見れば「お知らせと報告」だけにとどまってしまいました。これでは、開封されずに机の上に置かれたままとなっていたとしてもしかたないことだと反省しております。

「各種の集まりには参加できないけれど通信を読むのが楽しみ」「通信に出ていたあの会に参加してみたい」「通信の記事が役に立った」そんな通信にしたいと思ってはいるのですが、来年度は「時間がない。情報がない」それを言い訳にせず充実した紙面づくりに頑張りたいと思っています。

皆様からの情報提供、掲載への希望。要望などがありましたら是非ご連絡ください。